

雇用の確保と創出について

吉田貞子

〔質問〕企業の情報は、どのように把握しているのか、また企業撤退の歯止めとなる支援策はないか伺いたい。

本年も企業撤退で、約200名が失職し、未だ就職できない方も多い。失業者の支援策はあるか、企業誘致の可能性はあるか、また、誘致整備で必要なのは何か伺いたい。

起業は、市にとって雇用創出の有効な手段と考えるか、起業支援策の考えはないか。雇用の創出において、従業員の居住確保も関係する他の自治体に負けない白石のアピールポイントは何か伺いたい。

〔答弁〕〔市長〕市としても、情報収集に努めてきたが、企業の内部情報はなかなか入手できない状況にある。また、仮に撤退等の情報を事前に把握できたとしても、個々の企業の経営状況などの要因もあって、その決定を覆すことは現実的には限界がある。

失業者の支援策について、白石市緊急雇用経済対策協議会を開催し、協議を進めた結果、はじめに市と商工会議所、公共職業安定所の3者によって市内の重だつた企業を訪問

し、再就職に向けた要望活動を行ってきた。
また、12月10日には、縫製工場が進出して、操業を開始した。同工場に対し、工場施設のあっせん等のサポートを行うことにより、離職者の再雇用を実現することができた。

この立地決定にあたっては、

再就職促進奨励金の制度が大きな要因と考えている。
起業支援についての相談業務は、商工会議所の中小企業相談所が窓口となつて、国や県の支援策などを紹介してお

り、法人格を有しなくても、操業資金を借りることができますので、利用いただきたい。
また、当市のアピールポイントは、歴史と文化に対する姿勢と、それら施設整備がなされていることであると思っている。

また、これらは企業進出の際に考慮される一つの要件であると考へる。

市内の交通事情に対応した安全対策について

四 竜英夫

〔質問〕国道4号の改良によ

り、市内の交通渋滞の緩和が図られ事故防止に効果が表れている。

池の交差点に至る区間の交通量が非常にふえている。

これは、亘理町の交差点を通過するより近いことと、信号にかかるに通じて、信号に運転者の心理に働いているからだと思われる。

通学児童の交通安全と、地域住民の安全を図るために、どのような対策をとられているのか伺いたい。

〔答弁〕〔市長〕交通指導隊、交通安全協会などと連携して、毎月1日、5日、15日、25日を「交通安全強化日」として、朝の通勤・通学時間帯に、第一小学校北側の県道をはじめ市内全域で街頭パトロール、広報活動、保護誘導活動を実施している。

第一小学校周辺についても、市民ボランティア、学校の先生が毎朝街頭に立ち、子どもたちの安全確保に努めているところである。

この地域がスクールゾーンとなつてることから、今後

標示等の整備をふやすこと、また、通行車両への注意喚起を行う等の安全確保をしたい。

さらに、外側線を標示し、路側帯を設けて歩行者の安全を確保しているところであるが、県道の外側線に一部消えかかっている箇所がある。

このため、市から宮城県大河原土木事務所に対して要望してあり、今年度中に改善することとなつてている。

その他の質問

○高齢化社会に対応した認知症予防対策について。

第一小学校裏の通りもその一つで、大川町の交差点から延命寺北を経由して、不澄ヶ



第一小学校北側の県道